

3月定例会

行政組織条例改正案をはじめ、今年度の施策・予算を審議

3月定例会の経過

3月定例会は3月1日から3月25日までの25日間の会期で開催されました。

初日、五十嵐市長の今年度の施政方針の説明では、経済対策や組織機構改革、元気の出る地域づくり事業をはじめ、多岐にわたる主要施策が示されました。つづいて、高橋教育長の教育方針の説明では、「児童生徒にとって楽しい学校教育への創造」への取り組みや学校統合計画の推進、文化財保護の推進などが示されました。

その後、2日にかけて報告5件・同意1件・承認1件・議案74件が上程されました。議案は、質疑の後、4つの常任委員会と一般会計予算特別委員会に付託されました。なお、初日には副市長の選任について、全員賛成で同意しました。3月8日からの一般質問では11人が登壇。当局の考えを質しました。10日には報告1件・議案5件・請願2件・陳情4件が追加提案されました。

25日、本会議では、修正可決1件と否決1件を除き、いずれの議案も原案のとおり可決され、定例会を終了しました。

◇平成22年度 当初予算額一覧◇

一般会計	50,114,127千円
特別会計(22会計)	
国民健康保険	11,955,754千円
後期高齢者医療	923,978千円
介護保険	8,341,625千円
その他福祉関係・6会計分の合計	1,672,411千円
市営温泉施設	743,642千円
土地区画整理事業	141,133千円
下水道事業	3,019,071千円
集落排水事業	654,931千円
浄化槽市町村整備推進事業	68,180千円
財産区・8会計分の合計	19,222千円
企業会計(2会計)	
病院事業	9,390,303千円
水道事業	3,431,863千円
合計	90,476,240千円

平成21年度補正予算2件

今議会には、2件の一般会計予算案が上程されました。

補正第13号は平成21年度の決算見込みによる減額と地域活性化きめ細かな臨時交付金を予算化し、公共投資交付金を学校大規模改修事業などに充当した補正が中心です。

審査では総務費や土木費などについて質疑があり、最終日に原案のとおり可決されました。

補正第14号も地域活性化きめ細かな臨時交付金を中心とした補正で、最終日に原案のとおり可決されました。

最終的に平成21年度の一般会計予算額は、540億3,788万2千円となりました。

平成22年度当初予算案を修正

今年度の一般会計当初予算案の審査は、2日間にわたる分科会での予備審査を経て、一般会計予算特別委員会では市南庁舎のプレハブ増築関連予算を削除する修正案が提出されました。

本会議では鈴木勝雄議員より、「市民福祉向上対策の進展や農業における新たな対策といった部分で、近隣自治体の取り組みをどこまで参考にしたのか疑問であり、